



『育児介護休業法改正に伴う社会保険料免除制度について』

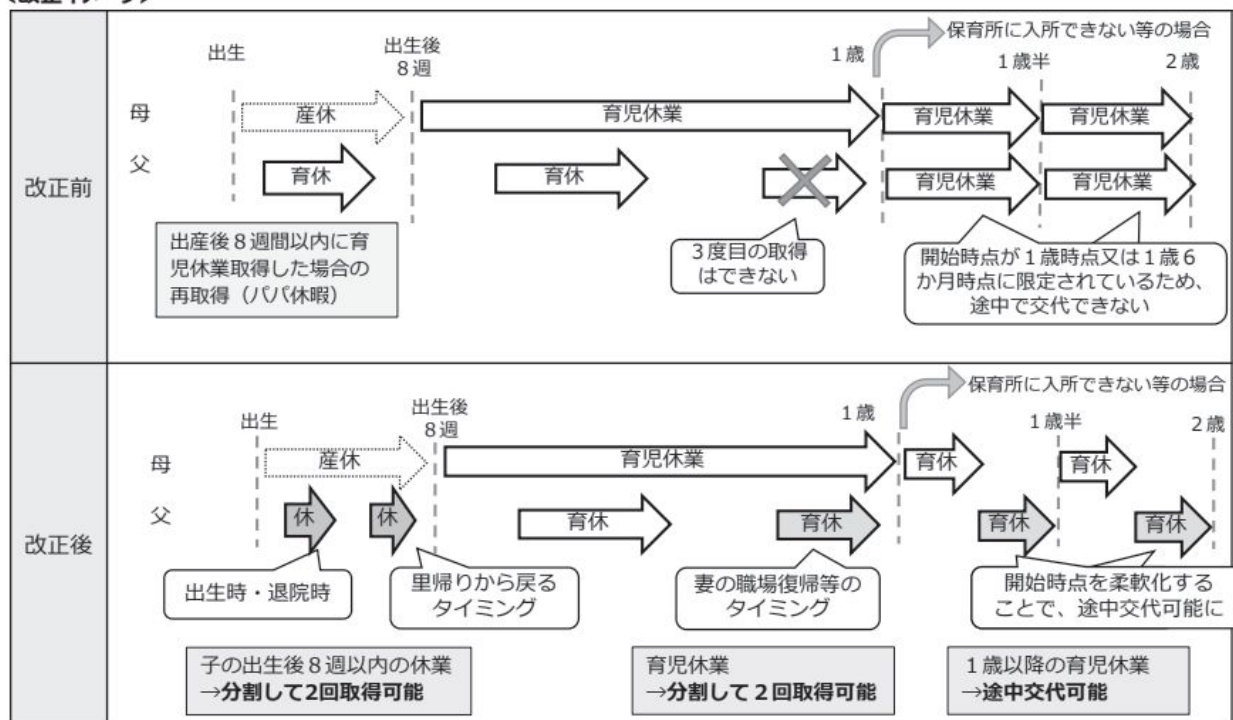
令和4年4月1日と令和4年10月1日施行の改正育児介護休業法のポイントについては、当センター通信第44号でご案内しましたが、今回はそれに伴う社会保険料の免除制度についてご案内します。

《改正後の育児休業分割取得》

改正育児介護休業法の令和4年10月1日施行に

より、子の出生8週間以内に4週間まで取得できる（2回まで分割可能）「出生時育児休業」（産後パパ育休）と、育児休業の分割取得制度により、産後パパ育休で2回、1歳までに2回、更に、1歳6カ月まで夫婦交代取得で1回、2歳まで夫婦交代取得で1回、合計6回の分割取得が可能となり、同月内に育児休業の取得と終了が発生するケースも想定されます。

＜改正イメージ＞



（出典）日本年金機構 厚生年金保険部「育児休業等期間中の社会保険料免除要件の見直しの概要」

《改正後の社会保険料免除要件》

健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）の施行により、育児休業等期間中における社会保険料の免除要件が改正されました。

・毎月の報酬にかかる保険料の免除

育児休業等の開始日の属する月から終了日の翌日が属する月の前月までの保険料が免除となる制

度です。

これまでは、開始日の属する月と終了日の属する月が同一の場合は、終了日が同月の末日である場合を除き免除の対象となりませんでした。令和4年10月1日以降に開始した育児休業等については、育児休業等開始日が含まれる月に14日以上育児休業等を取得した場合にも免除となります。

・賞与にかかる保険料の免除

これまでは、育児休業等期間に月末が含まれる月に支給された賞与にかかる保険料が免除の対象でしたが、令和4年10月1日以降に開始した育児休業等については、当該賞与月の末日を含んだ連続した1カ月を超える育児休業等を取得した場合に限り、免除の対象となります。

《社会保険料免除制度の効果》

受給できる年金額が減るのでは？と問われることもあります。対象期間中は事

業主の申出により、健康保険料及び厚生年金保険料が事業主・被保険者ともに免除されますが、その期間の保険料は納付したものとして年金額に反映されますので、大変お得な制度です。

育児休業中は無給でも、社会保険料・雇用保険料の免除、所得税の非課税に加え、雇用保険の育児休業給付金（非課税）を受給することにより、育休開始6カ月の手取り額は通常勤務時の8割程度という試算もあり、意外と差が出ません。このことも、男性の育児休業取得を促す重要な要因になるものと思われます。

（今回の担当 医療労務管理アドバイザー 西山理一 社会保険労務士）

《過去に掲載した記事は、勤改センターのホームページからも閲覧できます》

お問い合わせ・ご相談など、お気軽にご連絡ください。ご利用は無料です。

鳥取県医療勤務環境改善支援センター（略称：勤改センター）

住所：鳥取市戎町317（鳥取県医師会館内） TEL：0857-29-0060 FAX：0857-29-1578

メール：kinmukaizen-c@tottori.med.or.jp

HP：https://www.tottori.med.or.jp/kinmukaizen-c/

鳥取 勤務環境改善 検索

鳥取県医師会 女性医師支援相談窓口 「Joy! しろさぎネット」設置のお知らせ

女性医師支援相談窓口「Joy! しろさぎネット」は、出産・育児・介護など家庭生活と勤務の両立、また離職後の再就職への不安などを抱える女性医師に対し、助言や情報提供を行い、女性医師等の離職防止や再就職の促進を図ることを目的としています。

女性医師のみなさん、お気軽にご相談ください。

（対 象）鳥取県内の女性医師

（相談内容）出産・育児・介護など家庭生活と勤務の両立、
再就業に関する事など

（相談方法）E-mail

「Joy! しろさぎネット」事務局

〒680-8585 鳥取市戎町317（公社）鳥取県医師会内

E-mail：joy-shirousagi@tottori.med.or.jp

